

2019年7月3日

高度先進外科および腫瘍外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 腹腔鏡下肝切除術の手術成績と外科統合後の展望 」 への協力をお願い

高度先進外科および腫瘍外科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

2011年4月から2018年12月までに当院で腹腔鏡下肝切除術を受けられた方

研究期間：

倫理審査委員会承認日～ 2020年3月31日

研究目的・方法：

2019年4月より岐阜大学医学部附属病院では外科診療が統合され、高度先進外科と腫瘍外科の消化器外科分野が一緒に診療を行っております。よって、これまで別々に行ってきた腹腔鏡下肝切除術も一緒にやっていくこととなります。これまでの両者の長所を生かして、手術をさらに発展させるために、各診療科で過去に手術を受けられた方々の特徴を調査することを目的とします。

研究に用いる試料・情報の種類：

診療録より、以下の情報を取得いたします。

年齢、性別、BMI、疾患名、肝障害度の術前情報

術式関連因子（術式、手術時間、出血量、術後合併症、術後在院日数）

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果

の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科

電話番号 058 - 230 - 6233

氏名：今井 寿

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科

氏名：吉田 和弘